地域福祉計画を推進していくための具体的な施策~~の検討~~

１月８日　提出案	１月１５日　提出案
１　地域福祉活動の適切な圏域のあり方の検討 （１）施策の必要性 地域福祉活動では，地域に生活する住民にしか見えない生活課題や，身近でなければ早期発見しにくい課題に取り組むことになるため，自ずとそのような課題が見えるような，小さな圏域を単位として行われることになります。 一方で，現在は団体の活動内容により重層的に圏域が設定されており，その圏域の範囲で個別に活動が展開されていますが，サービスが行き届き人のふれあいが生ずる範囲には限界があるため，それぞれの圏域の大きさに応じた取組やネットワークづくりが求められます。 （２）施策の進め方 地域の実情に応じた適切な圏域のあり方について検討します。	１　地域福祉活動の適切な圏域の**設定** （１）施策の必要性 地域福祉活動では，地域に生活する住民にしか見えない生活課題や，身近でなければ早期発見しにくい課題に取り組むことになるため，自ずとそのような課題が見えるような，小さな圏域を単位として行われることになります。 一方で，現在は団体の活動内容により重層的に圏域が設定されており，その圏域の範囲で個別に活動が展開されていますが，サービスが行き届き人のふれあいが生ずる範囲には限界があるため，それぞれの圏域の大きさに応じた取組やネットワークづくりが求められます。 （２）施策の進め方 取組ごとに，地域の実情に応じた**適切な圏域を設定します。**
２　地域福祉コーディネーターの設置の検討 （１）施策の必要性 地域福祉活動では，地域の高齢化や関係団体との連携が十分に図られていない等のため，活動が思うように進まないといった状況や，住民では対応できない事例にぶつかることもあります。 このようなことから，地域福祉活動がうまく進むよう，住民間や住民と様々な関係者とのネットワークづくりなど，地域の福祉課題を解決するための調整役として地域福祉コーディネーターの設置を検討します。 （２）施策の進め方 地域福祉コーディネーターに適した人材としては，地域における福祉の実情をよく把握している住民のほか，地域福祉に精通した専門家の登用などが考えられ，地域の実情に応じて検討していきます。	２　地域福祉コーディネーターの**設置** （１）施策の必要性 地域福祉活動では，地域の高齢化や関係団体との連携が十分に図られていない等のため，活動が思うように進まないといった状況や，住民では対応できない事例にぶつかることもあります。 このようなことから，地域福祉活動がうまく進むよう，住民間や住民と様々な関係者とのネットワークづくりなど，地域の福祉課題を解決するための調整役として地域福祉コーディネーター**を設置します。** （２）施策の進め方 **地域福祉コーディネーターの役割や配置箇所について地域の実情に応じて整理し，行政の支援のもとに社会福祉協議会と関係団体が連携を図りながら適切な人材を確保していきます。**
３　モデル地区での実践の検討 （１）施策の必要性 地域福祉計画を推進していくうえでの圏域の設定やコーディネーターの設置についての有効性や課題を見出すために，モデル地区での実践について検討します。 （２）施策の進め方 モデル地区の選定やコーディネーターの役割について検討していきます。	３　モデル地区での**実践** **圏域の設定やコーディネーターの設置については，その有効性や課題を見出すために，モデル地区で実践し，検証することとします。**